

# とみや議会だより

第7号



▲大清水の石盥せっかん

平成30年度 予算審議	……………P 2 ~
一般質問	……………P15~
よりよいまちづくりのために 委員会活動	……………P24~
議会報告会	……………P27

2018年(平成30年) 5月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長  
編集/議会広報調査特別委員会  
〒981-3392  
宮城県富谷市富谷坂松田30番地  
Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷市議会

検索





# 予算を審議



平成30年第1回定例会は、2月21日から3月16日までの24日間の会期で開かれました。

開会初日の市長施政方針において、新年度の市政運営の方針と、富谷市総合計画の前期基本計画の体系に基づく各種施策の概要について説明がありました。

今回上程された、平成30年度一般会計予算及び各種特別会計予算、平成29年度各種会計補正予算、富谷市まちづくり産業交流プラザ条例の制定等、35議案を慎重審議し原案通り可決しました。

また、15人の議員が市政全般について一般質問をし、市政運営についてただしました。



## 主な事業をピックアップ！



市民バス運営事業

4,041万円

(仮称) 新富谷市民図書館整備基本計画等策定業務

448万円



# 平成30年度

## 市長施政方針

平成27年の町長就任以来、一貫して「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して、各種施策に取り組んできました。

今年度新たに行政改革推進室を立ち上げ、事務事業の見直しや行政改革に関する基本方針など、これからも市民の皆様の声が届く市政運営を心がけていきます。

本市の財政状況は、人口増加や行政ニーズの増大により、近年、財政調整基金や臨時財政対策債に依存する財政運営となっています。今後も、人口増加により税収の微増は期待されるものの、待機児童対策などの社会保障関連経費や、老朽化した公共施設等の長寿命化対策などに要する経費が年々増加傾向にあり、財政状況はさらに厳しくなっています。

新年度は、行政改革基本方針に基づき、行政経営能力の向上、市民参画と協働の推進、持続可能な財政運営に関し、行政改革実施プランとして38の項目を設け、重点的に取り組めます。

平成30年度一般会計当初予算は、127億1,600万円で、対前年度比3億500万円、2.3%減となり、歳出抑制を達成したことにより、昭和58年度以来、35年ぶりに「財政

調整基金」からの繰入金を上せず、当初予算を編成しました。

### ○主な施策

- ・「富谷市まちづくり産業交流プラザ」は、7月1日開所予定
- ・地域振興作物に「花」を景観作物として追加
- ・「とみや国際スイーツ博覧会」は、総合運動公園で10月27・28日開催
- ・「公共交通ランドデザイン」の策定
- ・「イオン富谷店」を拠点とした市民バスと路線バスの乗り継ぎ運行の継続
- ・市道穀田三ノ関線の工事に着手
- ・「(仮称) やすらぎパークとみや整備基本計画」の策定
- ・「みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業」の取り組み
- ・「(仮称) 新富谷市民図書館整備基本構想(案)」の確定
- ・待機児童ゼロの実現
- ・「(仮称) 障害者福祉タクシー助成事業」の推進
- ・「地域連携・低炭素水素技術実証事業」の開始



富谷市まちづくり  
産業交流プラザ運  
営・維持管理事業

3,658万円

再生可能エネルギー  
推進事業

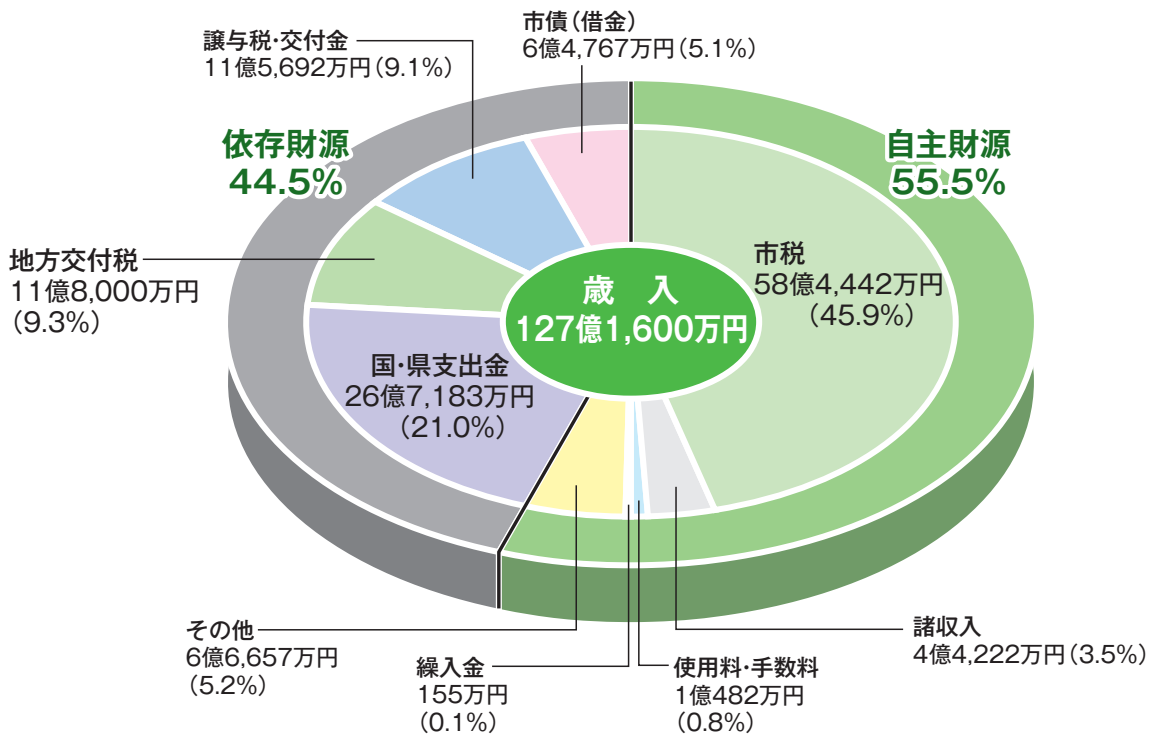
1,095万円



# 一般会計

# 127億1,600万円

予  
算



## 平成30年度 各種会計予算

一般会計	
	127億1,600万円
特別会計	
国民健康保険特別会計	41億 421万円
介護保険特別会計	27億1,672万円
後期高齢者医療特別会計	3億4,120万円
下水道事業特別会計	9億5,958万円
公営企業会計	
水道事業会計	
収益的収入	11億4,605万円
収益的支出	11億3,078万円
資本的収入	1万円
資本的支出	2億 359万円

## 予算解説

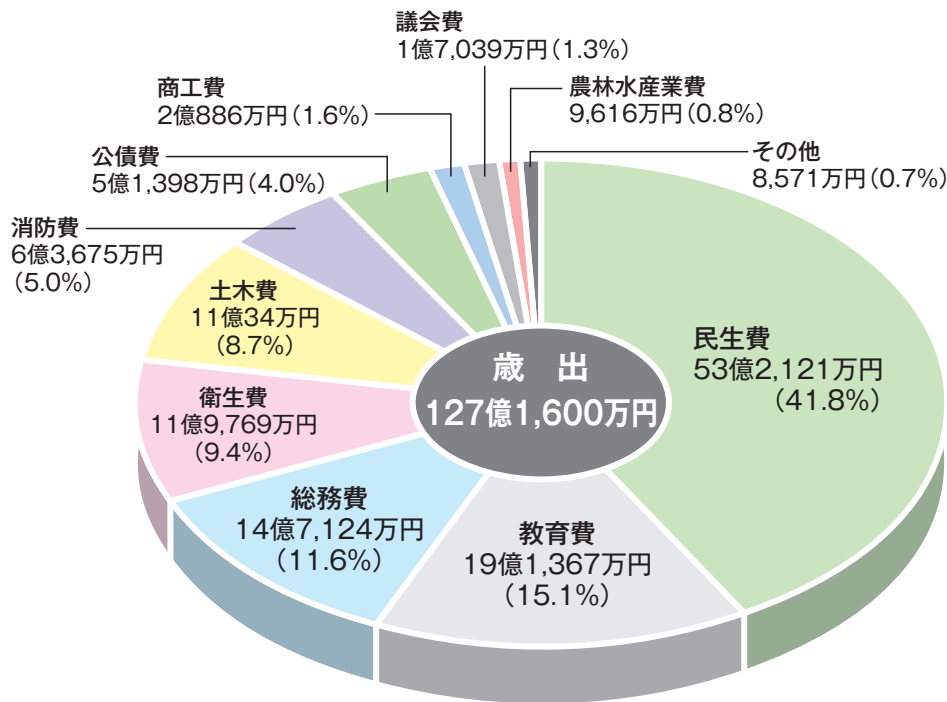
平成30年度の一般会計予算は、前年度比3億500万減の127億1,600万円です。

新規事業は、自治体クラウドシステム導入事業、防犯設備設置事業、再生可能エネルギー推進事業、小規模保育園の新設、タクシー助成事業、富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業、みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業などです。

- ・国民健康保険特別会計は、前年度比8.3%減の41億421万円です。
- ・介護保険特別会計は、前年度比4.3%増の27億1,672万円です。
- ・後期高齢者医療特別会計は、前年度比11.3%増の3億4,120万円です。
- ・下水道事業特別会計は、前年度比8.4%増の9億5,958万円です。
- ・水道事業会計は、予定年間総給水量526万15m<sup>3</sup>で収益的収入11億4,605万円、支出11億3,078万円です。



# 平成30年度 当初予算を可決



## 税金の主なつかいみち

### 消 防 費



- 黒川地域行政事務組合(消防)負担金事務 5億9,066万円
- 消防団員設置・運営事業 1,844万円
- 消防ポンプ整備事業 642万円

### 衛 生 費



- 一般廃棄物収集運搬処理事業 2億2,818万円
- 住民検診事業 1億8,500万円
- 松森工場共同整備事業 1億4,601万円

### 土 木 費



- 市道穀田三ノ関線道路改良事業 1億6,000万円
- 市道二・三ノ関線外8路線舗装修繕事業 1億1,488万円
- 市道維持管理事業 1億1,401万円

### 総 務 費



- 公有財産維持管理事業 7,550万円
- 基幹系システム運用事業 7,033万円
- 防犯灯維持管理事業 5,850万円

### 教 育 費



- 学校給食センター運営・維持管理事業 4億6,330万円
- 幼稚園就園奨励費補助事業 1億3,471万円
- 市立小学校維持管理事業 1億2,279万円

### 民 生 費



- 児童手当支給事業 11億 945万円
- 認可保育所運営事業 7億7,441万円
- 障害者自立支援給付事業 3億7,502万円

# 平成30年度

# 予算審査における主な質疑

平成30年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計については、予算審査特別委員会において審議しました。

## 総務・財政

### 新交通システム 推進事業

**問** アンケート結果の反映は。

**答** まちづくりの観点から、コンパクトシティを意識し、グランドデザインのなかで進めていきます。  
**問** 仙台北部、黒川地区との検討は。

**答** 仙台市、富谷市だけではなく、他自治体、企業も巻き込まなければ進まない事業です。

**問** 今後の見通しは。

**答** 県と調整を行い、北部圏域の交通体系として訴えていきます。

## 市民バス

**問** 市民バスの運行路線などの変更点は。

**答** 杜乃橋二丁目のルート変更ならびにバス停の設置位置の変更です。

**問** 市民バス乗継実証運行の結果は。

**答** イオン富谷便は継続

## 財政

しますが、市役所便は運行中止にします。

**問** 財政調整基金を利用しない予算編成は大丈夫ですか。

**答** 各担当部署などの要望を精査した結果、繰り



入れの必要がないと判断しました。

民向けのシンポジウムの開催などです。

## 再生可能エネルギー 推進事業

**問** 具体的な事業とは。

**答** みやぎ環境交付金を活用し、小中学校と連携した水素の環境教育、市

## 会館

**問** 老朽化した会館の建て替えて検討中は。

**答** 現在協議地区は、明石地区と西成田地区です。

# 教育・福祉

## ICT教育

**問** 小学校コンピュータ教育事業で、本年9月のリース契約更新は新規契約ですか。

**答** 明石台小学校の31年度更新に合わせ、全校一斉に新規契約するため、今回は再リースします。

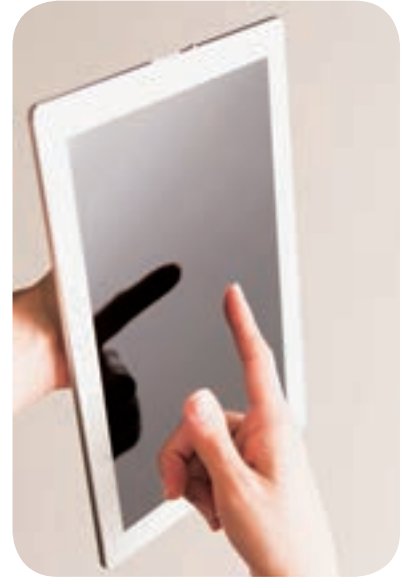
**問** 経費削減ですか。

**答** 全体で行うことで削減になります。現在各学校にパソコン40台とタブレット10台で十分対応できています。

## 学校給食

**問** 地産地消の食育推進と地場産品の取り扱いはい。

**答** 今後も進めます。平成29年度の地場産は約13%で、アスパラとトウモロコシなど、新しい食材を増やす努力をしています。



## 待機児童

**問** 保育所申し込み数は、2月末で982人です。0歳児83人、1歳児170人、2歳児209人、3歳児186人、4歳児168人、5歳児は166人です。

**問** 認可保育所の数は、市立保育所4カ所、私立の認可保育所8カ所、小規模保育園3カ所になります。

## 図書館

**問** 31年度設計、工事入札、32年度施工、33年度開館と聞きましたが、もっと短縮できないか。

**答** なかなか難しくこの内容で実施したいです。

## 交通支援

**問** 福祉タクシー補助対象者は何人ですか。

**答** 障害者手帳1・2級の方で肢体不自由の方は160人、要介護区分5の方は135人です。その内の約3割を見込んでいます。

## 災害援助資金貸付金

**問** 現在の人数と貸付残高は。

**答** 67人で、29年度から償還が始まり、現在の残高は8832万です。

# 産業・建設

## 側溝整備

**問** 富ヶ丘、鷹乃杜、太子堂の側溝整備工事の進捗状況と終了予定は。

**答** 富ヶ丘34・5%で39年後、鷹乃杜11・8%で53年後、太子堂は80・7%で4年後です。

**問** 住民が望む整備につながるのか。

**答** 町内会をはじめ、協議をしながら優先順位を決めて計画的に進めていきます。

## 道路整備

**問** 穀田三ノ関線の進捗状況は。

**答** 計画延長が2・9kmに対し、現在2・1km、進捗率が72%で、未整備809mです。

## 産業交流プラザ

**問** 当面のランニングコストは。

**答** 収益が約600万円、経費が3400万円です。

**問** 5年後の自立とは。

**答** 将来的には指定管理で市の負担がない形を目指しています。

**問** 機能や使用料周知方策は。

**答** 十分PR活動を考えしていきます。

## 公共施設

**問** 国の指針で公共施設



の管理の試算を出しましたが、長期的な維持管理費は実情に合っていますか。

**答** 修繕など、必要な経費は確保してあります。不足の場合は補正などの対応もあるかもしれません。

## 企業誘致

**問** 企業誘致の際の住宅団地の交通対策は。

**答** 企業誘致の段階で、交通計画などを企業と市の担当部署が協議します。さまざまな申し入れをしています。

特別会計  
公営企業業会計

## 水道事業 (公営企業会計)

- 問** 水道加入金が900万円減の理由は。
- 答** 13ミリの加入者見込み件数が100件から30件に減ったためです。
- 問** 経営戦略策定等に係る補助金、一般会計からの補助の理由は。
- 答** 繰り入れ基準に明記されているものです。
- 問** 経営戦略策定とは。
- 答** 経営の健全性、効率性、保有する施設の規模、能力や老朽化、耐震化の状況把握や分析です。
- 問** 具体的に基本計画策定業務とは。
- 答** 固定資産台帳の見直し、アセットマネジメント、経営戦略、基本計画、水道事業ビジョン策定です。

## 国民健康保険

- 問** 国民健康保険税が、昨年より5300万円ほど減っている理由は。
- 答** 被保険者数が減少傾向にあることと、28年10月の社保制度の改正により、所得のある方が社保のほうに移行したのが要因です。
- 問** 今後の国保の加入世帯と人数の推移は。
- 答** 今後も微減になると予測しています。
- 問** 国保の医療費、保険給付費が予定より多くなった場合は。
- 答** 県からの追加交付という形になり、市で立て替えることはありません。
- 問** 予算での調剤費は。
- 答** 4億8000万円です。
- 問** 後発医薬品の周知徹底は。
- 答** パンフレットの配布、健診会場での周知啓発などです。
- 問** 激変緩和措置は何年までか。
- 答** 平成35年度まで講じることになっています。

## 介護保険

- 問** 介護保険の被保険者数は。
- 答** 予算策定時において1万2600人です。
- 問** 一般会計と基金から繰り入れて、基準となる5段階で介護保険料が160円の引き上げとなりました。段階ごとの割合は。
- 答** 1段階11・6%、2段階5・1%、3段階5・1%、4段階19・4%、5段階15%、6段階15・6%、7段階13・6%、8段階7・6%、9段階3・1%、10段階2・5%、11段階0・7%、12段階0・7%です。
- 問** 利用料が2割負担となる対象者は何人ですか。
- 答** 123人です。
- 問** 3割負担となる対象者は何人ですか。
- 答** 認定者の3%程度が見込まれ60人です。
- 問** 新年度新たに設置される地域包括支援センターの業務委託先の選定は。
- 答** 一般公募で行います。

## 後期高齢者医療

- 問** 特別徴収保険料の対象者数は何人増加ですか。
- 答** 289人です。
- 問** 普通徴収保険料の対象者数の見込みは。
- 答** 237人です。
- 問** 医療費軽減の復活が必要では。
- 答** 国の方針に沿っていきたくと考えています。
- 問** 宮城県後期高齢者医療連合会の基金取り崩し後の残高は。
- 答** 約37億円となっています。
- 問** 医療機関の窓口での2割負担の検討は。
- 答** 具体的な検討は進められていません。
- 問** 窓口負担が2割になった場合の影響は。
- 答** 医療費の負担が増加します。
- 問** 特別徴収保険料が増加している要因に、所得5割軽減が2割になったことも影響していますか。
- 答** 影響もあります。
- 問** 普通徴収保険料の増加は人数増と軽減縮小が影響していますか。
- 答** それも含まれます。



# 討論



## 一般会計予算

### 側溝整備予算 前年同額とすべき

**反対** 佐藤 聖子 議員

側溝整備が3000万円から2500万円に削減されました。現在工事実施の3地区は、財政調整基金を取り崩してでも前年同額とすべきでした。

### 待機児童ゼロ 達成を評価

**賛成** 菅原 福治 議員

「行政改革基本方針」に基づき、大幅な事業の見直しと、予算規模の圧縮を図りました。歳出の主なものは、7月の開所に向け「まちづくり産業交

行政改革基本方針には、個人情報が多く集まる窓口業務の民間委託があります。学校給食センター委託は安全安心のため実施すべきではなく、栄養士の直接指示は法律に抵触することになります。市立幼稚園が公立として果たしてきた役割を投げ捨てた民営化で、幼児や保護者のニーズに沿う幼稚園にしていくという言い分は認められません。流プラザ」の整備、「市民図書館」準備室を設置し基本計画の策定、また「公共交通グランドデザイン」の策定、交通困難な方へのタクシー乗車券の助成「とみバス事業」の拡大。また、永年の課題であった待機児童ゼロを達成。さらには、国の事業である地域連携低炭素技術実証実験に本市として協力を行う等、行政改革の予算編成の中で、行政・市民、双方にとって、適正な予算として賛成します。

行政改革基本方針には、個人情報が多く集まる窓口業務の民間委託があります。学校給食センター委託は安全安心のため実施すべきではなく、栄養士の直接指示は法律に抵触することになります。市立幼稚園が公立として果たしてきた役割を投げ捨てた民営化で、幼児や保護者のニーズに沿う幼稚園にしていくという言い分は認められません。

# 討論



## 国民健康保険 特別会計予算

### 国保加入者の 負担軽減を

**反対** 藤原 峻 議員

平成30年度会計予算に占める国保税の県支出金は30億416万円、割合は23・6%です。基金繰り入れや激変緩和により急激な上昇は防ぐとして

### 健全な財政運営を 期待

**賛成** 山路 清一 議員

持続可能な医療保険制度を構築する、国民健康保険法の一部を改正する法律が成立しました。国民健康保険が抱えている構造的な課題として、

年齢構成が高く医療水準が高い、所得水準が低く保険税の負担が重い、財政運営が不安定で赤字になつている小規模な保険者が多いことにあります。都道府県が市町村と連携し、財政運営の主体となり、制度の安定化を目指す改正です。毎年増加している国保の健全な財政運営が行われることを期待し、賛成します。

いますが、今後の国保税の増税が想定され、対策が必要です。そのためには国庫負担金割合の引き上げは重要であり、国に対して強力に求めることなど国保加入者の負担軽減を図る必要があります。また、国はガイドラインで将来的に保険料水準の統一を目指していますが、自治体の実情に応じた国保税を決定できるように要請し反対します。

# 討論



## 介護保険 特別会計予算

### 介護保険の健全な 財政運営を期待

**賛成** 青柳 信義 議員

介護保険制度は、団塊の世代が75歳を迎える2025年問題や制度の持続性の観点からさまざまな改正が行われています。平成30年度は地域包括

支援センターの拡充を図り、地域の実情とニーズに合わせた市独自の事業を展開。サポーターの養成など地域の力も活用し、市民との協働を行います。今後さらに増加する高齢者、特に75歳以上の後期高齢者に対しての介護予防事業や、介護サービスを必要とする方に対して、本市にあった仕組みづくりとその推進を期待して賛成します。

### 地域包括ケアシステム 体制不十分

**反対** 佐藤 聖子 議員

予算に地域支援事業費、生活支援員養成講座、地域サポーター養成講座などがあります。地域の人々がボランティア活動に参加することは素晴らしいですが、

しいですが、本来介護保険で実施すべきものは介護保険で実施すべきです。地域包括ケアシステムは住み慣れた地域で最後まで暮らし続けられるというものですが、その体制は十分ではありません。自立した日常生活を営むのに必要な給付を行うという、介護保険当初の理念をなくすもので、とうてい許すことができません。

# 討論



## 後期高齢者医療 特別会計予算

### 広域連合と緊密な 連携で健康推進

**賛成** 浅野 武志 議員

県内全ての市町村で構成する後期高齢者医療広域連合が保険者となり、広域連合と連携協力し後期高齢者健診を実施するほか、広域連合の長寿・

健康増進事業の補助金を活用し、生活習慣病の予防と健康づくりの推進に努めています。広域連合は、増加する医療費の動向などを踏まえつつも、広域連合の基金を繰り入れ、平成30、31年度2カ年の保険料を引き下げています。広域連合と富谷市の緊密な連携の中で適切に提案されたものであり、賛成します。

### 高齢者の負担 増える制度は廃止を

**反対** 佐藤 聖子 議員

後期高齢者医療保険料は基金取り崩しで引き下げられました。しかし、所得割5割軽減が2割軽減、定額部分の9割軽減が7割軽減になりました。

現役世代との公平化が理由ですが、発足当初から設けられていた軽減措置であり維持すべきでした。厚労省で国保制度や現役世代との公平性を理由に窓口の2割負担が検討され、平成30年度に結論を得るとしています。高齢になれば病気になるやすいのは誰も同じです。高齢者の負担ばかりが増える制度は廃止すべきです。

# TOMI+

## 7月1日いよいよ開所

### 多機能な複合施設

富谷市まちづくり産業交流プラザは、多様な世代が集う起業・創業の拠点として位置づけ、新たな起業・創業者への支援や雇用、にぎわいの創出、地域経済の活性化を図るため、多機能な複合施設として整備されました。

富谷市まちづくり産業

交流プラザ条例は9条で構成されています。使用許可や使用許可の取り消し、使用料や使用料の減免、指定管理者による管理等を規定し、施行日を平成30年7月1日としています。

**問** 使用料が減免される



場合は。

**答** 市が主催、後援する場合を想定しています。

**問** 基本使用料の設定は

**答** 近隣施設の料金を参考にしました。

**問** 基本使用料を見直す

**答** 必要に応じ見直しを検討します。

### 民俗ギャラリー一新

富谷市民俗ギャラリー条例が一部改正されます。民俗ギャラリーが富谷市まちづくり産業交流プラザに移転することに伴う、位置の変更と観覧料の設定及び減免の改正です。

観覧料の徴収は、施設の自立と稼ぐ力を地方創

生の観点から求められており、運営と市の財政負担の観点からも観覧料を設定したものです。

内容は、一般・大学生



※旧富谷市民俗ギャラリー

などは個人で1000円、団体80円、高校生などは半額になり、中学生以下は無料です。団体は15人以上となり、平成30年7月1日より施行されます。

**問** 減免についてどのよう

**答** 条例規則により、富

谷市民は無料です。中学生以下、学校の教育活動で引率して来た先生、障がい者は無料です。

市民確認は、運転免許

証、パスポート等の提示で対応し、申請書も用意

**問** 減免の内容が煩雑で

**答** 障がい者手帳の提示や、学習活動の引率の場合など随時対応していきます。

**問** 65歳以上の対応は。

**答** 特に設定はないです。

**問** 観覧料の対応は。

**答** 券売機で対応していきます。



## 富谷市 国民健康保険税条例の一部改正

平成30年4月1日から

の国民健康保険都道府県単  
位化にあわせ、宮城県が  
定める国民健康保険事業  
費納付金の算定方式と  
当市の国民健康保険税の  
算定方式を統一し、あわ  
せて税率を改正するもの  
です。

内容は、当初の算定方  
式の4方式のうち、資産  
割を廃止し、宮城県の事  
業費納付金算定方式の3  
方式に統一するものです。

なお、資産割廃止によ  
る減収分を補うため、所  
得割、均等割、平等割を  
見直し、応益応能の比率  
を50対50により近づけた  
税率としています。

### 今後の負担増を懸念

**反対** 藤原 峻 議員

国民健康保険法は社会  
保障ですが、宮城県国民  
健康保険運営方針では、  
社会保障の視点が欠落し  
ています。市町村の国保

運営が厳しくなったのは、  
1984年以降の国庫負  
担の削減が原因であり、  
国庫負担の増額がなければ  
今後も負担が増えていく  
ことが予想されます。  
また、今回の改正によ  
り、応能割が減っている  
ことから、低所得者の負  
担につながります。また、  
均等割対平等割の比率で  
は、子ども（世帯人員）  
が多いと負担増になり、  
少子化対策と逆行してい  
るため反対します。

### 住民負担を極力抑えた改正

**賛成** 浅野 直子 議員

討

論

条例改正で都道府県単  
位化に合わせ、県は市町  
村ごとの国民健康保険費  
納付金を決定します。  
本市の国民健康保険税

条例改正では、資産割を  
廃止し応能・応益の割合  
も標準税率に近づけ、被  
保険者への影響を極力小  
さくしました。実質の増  
税ではないと思われます。  
県は、市の平成30年度  
納付金を10億1772万  
4000円と算定してい  
るため、市は国民健康保  
険財政調整基金を取り崩  
し、住民負担軽減に努め  
ました。負担軽減を遂行  
し、安心して満足に医療  
が受けられるよう期待し  
賛成します。

## 富谷市 介護保険条例の一部改正

平成30年度から平成32

年度までの介護保険の各  
所得段階における保険料  
等の改定を行うものです。

また、所得指標の見直  
し、保険料減色規定の追  
加、及びその他文言整理  
です。

ただし、所得段階と調  
整割合とも、現行の第6  
期計画を継承し、12段階  
となります。

### 介護保険料の負担重すぎ

**反対** 佐藤 聖子 議員

介護保険料は、基金を  
1億1000万円繰り入  
れたものの、第7期計画  
では基準段階が月額57  
50円、年額6万900

0円になります。生活保  
護利用者を含めた第1段  
階は軽減後でも年間3万  
1100円もの負担であ  
り、負担が重過ぎるので  
はないでしょうか。介護  
保険は公費と保険料から  
なり、割合は50対50で  
サービス供給料が増え、  
施設整備を進めると保険  
料にはねかえります。  
すべての介護従事者に  
全額国庫負担による大幅  
な処遇改善を迫ることが  
重要です。

### 介護保険事業を見据えています

**賛成** 畑山 和晴 議員

討

論

平成30年から平成32年  
度の3カ年を計画期間と  
する「富谷市高齢者保険  
福祉計画・第7期介護保  
険事業計画」を策定し、

介護保険のサービス見込  
量や地域包括ケアの深  
化・推進に向けての事業  
展開のための地域支援事  
業費等を見込んで推計し、  
第一号被保険者の保険料  
を改定するものです。  
保険給付費等の推計は、  
平成30年度から32年度の  
3年間で第6期計画より  
15%の伸び率となってい  
ます。今後の本市の介護  
保険事業を見据えており、  
妥当であると考え賛成し  
ます。

# 正算 補予

## 認可保育所運営事業に6629万円 障がい者自立支援給付事業に2896万円

平成29年度一般会計補正予算は、歳入において、市税、国・県支出金、財産収入、寄付金が増加し、基金繰入金、市債を減額したことにより、歳入歳出に2983万円を追加し、平成29年度の歳入歳出の予算の総額を、132億9332万円とする

ものです。

歳出の主なものとして、穀田会館整備事業、成田中学校バスケットボール修繕工事、富谷中央公民館加圧給水ポンプ修繕工事、あけの平公民館大ホール空調設備設置工事などに充てるため計上しています。



**問** 障がい者自立支援給付事業の増額の要因は。

**答** 就労継続支援B型の利用者が大変多くなっています。

**問** 本市における就労移行施設とA型、B型施設の数。

**答** 就労移行が3カ所、A型が1カ所、B型が2カ所の計6カ所です。

**問** グループホームの数は。

**答** 10カ所です。

**問** やすらぎパーク整備基本計画において、市民の声は反映されましたか。

**答** 一昨年に市民アンケートで意向調査を実施しました。

**問** やすらぎパークの適地選定が遅れた理由は。

**答** 外観から造成経費、維持管理経費など見込んだ結果、時間を必要としました。

**問** パークは持ち出しなしで運営できるのか。

**答** 持ち出しにならないように取り組みます。

**問** 墓地基数は。

**答** 30年先の墓地需要を見込み、2000基を目安に3期程度に分けて見直し、その都度市民のニーズに合った墓地をつくる計画を策定しているところです。

**問** パーク整備の自衛隊の協力については。

**答** 交渉の中で確約とまではいかないですが、いい感触をいただいています。

**問** 財産売却収入の売り払い時の基準は。

**答** 資源物です。缶、瓶類、紙類など、粗大ごみ資源物収集したものを売却したものです。見込んでいた額よりも収入があり、補正したものです。

### ●● 主なつかいみち ●●

- 認可保育所運営事業 6,629万円
- 町内会館整備事業 3,369万円
- 生活保護扶助事業 3,565万円
- 障がい者自立支援給付事業 2,896万円
- 公民館維持管理事業 3,526万円

# 第1回定例会 (2/21~3/16) 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	金子	青柳	若生	長谷川	畑山	齊藤	藤原	佐藤	浅野	西田	菅原	出川	浅野	高橋	佐藤	山路	渡邊	浅野	安住	相澤	提案者
				透	信義	英俊	る美	和晴	秀行	峻	聖子	武志	嘉博	福治	博一	直子	正俊	克彦	清一	俊一	幹雄	稔幸	榮	
富谷市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市まちづくり産業交流プラザ条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市国民健康保険条例の一部改正について	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市介護保険条例の一部改正について	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市分担金徴収条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市民俗ギャラリー条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市子ども医療費の助成に関する条例及び富谷市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
とみや放課後児童クラブ条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市国民健康保険条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市国民健康保険特別会計条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市都市公園条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度富谷市一般会計補正予算(第6号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第5号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度富谷市一般会計予算	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度富谷市国民健康保険特別会計予算	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度富谷市下水道事業特別会計予算	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度富谷市介護保険特別会計予算	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度富谷市後期高齢者医療特別会計予算	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度富谷市水道事業会計予算	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成28年度(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザ整備工事(繰越)請負契約の変更について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市道路線の廃止について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷市道路線の認定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合規約の変更に係る協議について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
和解及び損害賠償額の決定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○賛成 ×反対  
 ※議長(相澤榮)は採決に加わりません。



# 15人の 議員が 問う

## 一般質問

第1回定例会では15人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を16ページから23ページまで発言順に掲載しています。

一般質問の様子はインターネット録画配信でご覧になれます。

また、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

**16P** **西田 嘉博** 議員 No.1

- 地方公会計について
- 地域包括ケアシステムの進捗状況と今後の方向性等について

**18P** **安住 稔幸** 議員 No.6

- (仮称)新富谷市民図書館を問う
- 中小企業の固定資産税の特例措置を問う

**21P** **長谷川 る美** 議員 No.12

- 「住みたくなるまち」について
- 富谷市におけるいじめ対策と不登校について

**16P** **山路 清一** 議員 No.2

- 鷹乃杜土砂災害警戒区域対策を問う
- 行政改革に伴う事務事業見直しを問う

**19P** **金子 透** 議員 No.7

- 新町の振興、活性化の具体策を問う

**22P** **佐藤 聖子** 議員 No.13

- 幼稚園運営審議会の答申を受けて教育委員会の結論は
- 国保県単位化で医療は保障されるのか

**17P** **菅原 福治** 議員 No.3

- 創業・起業支援の進め方について
- 市民協働によるまちづくりの考え方と進め方について

**19P** **渡邊 俊一** 議員 No.8

- 富谷開宿400年祭に向けての取り組みについて問う

**22P** **高橋 正俊** 議員 No.14

- 太陽光発電施設について
- トイレに間に合わない!

**17P** **浅野 直子** 議員 No.4

- 子どもの心のケアハウス設置について
- 暮らしの安全・安心対策は万全ですか
- 震災から7年。防災への取り組みは

**20P** **青柳 信義** 議員 No.9

- 富谷市職員の働き方改革について問う
- 高等学校等通学支援について

**23P** **藤原 峻** 議員 No.15

- 教育体制の充実を問う
- 障がい福祉の充実を問う

**18P** **出川 博一** 議員 No.5

- 平成30年度予算 行財政改革の足跡は
- 国保・介護 保険料のゆくえは

**20P** **浅野 武志** 議員 No.10

- 農業施策方針の進捗を問う
- 農家民宿・民泊の取組みを

**21P** **若生 英俊** 議員 No.11

- 平成30年度予算編成と今後のまちづくりの課題について
- 富谷ICから東北自動車道への出入りの実現に向けての課題について

※このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、16ページからの要約した見出しと異なる場合があります。

### 問 地域包括ケアシステムの方向性は

答 ケアシステムの推進が加速される

平成29年4月には地域包括ケアシステム強化法が成立し、平成30年度の介護保険制度改正においては、共生型サービスとして高齢者と障がい者が同一事業所でサービスを受けやすくする基準の緩和が行われました。新たな介護保険施設として看取りやターミナル等の機能と生活施設としての機能を兼ね備えた介護施設が創設されます。

問 介護予防・日常生活支援総合事業の推進に当

問 介護予防・日常生活支援総合事業の推進に当

問 介護予防・日常生活支援総合事業の推進に当



▲ 富ヶ丘・日吉台圏域 地域包括支援センター



西田 嘉博 議員

たり、これを担う人材としての生活支援員は、現在どれほど確保されていますか。

答 富谷市生活支援員養成講座や介護職員初任者研修などを修了した生活支援員は24人です。

問 介護予防事業等により元気な高齢者の活躍の場が広がっていますが、その現状は。

答 21カ所で地域サポート等989人の方が活発に活動しています。

問 地方公会計の取り組み状況は

答 本年の3月末までに整備します

問 国は、平成27年度から29年度までの3年間で統一的な基準による財務書類の作成を求めています。

答 財務書類を活用した類似団体との比較は。

問 看取りやターミナル等の機能、生活支援としての機能を兼ねた介護医療施設が創設されます。市内設置等への奨励等は。

答 医療療養型病床及び介護療養型医療施設の転換見込みについては、県が実施した意向調査では移行なしとの情報です。

ケアハウスに限らず、高齢者専用賃貸住宅等、高齢者の方々へ情報提供をします。

答 出そろった段階で比較検討を行います。

問 人材の育成は。

答 研修等で職員のレベルアップを図ります。

### 問 鷹乃杜土砂災害警戒区域対策は

答 6月から工事着工の予定です

問 のり面の工事工法は。

答 コンクリートのり枠工法です。

問 レットゾーンは解除されますか。

答 解除されることを第一義に、関係機関と協議し工法を選定しました。

問 多年度に渡る工事ですか。

答 平成30年度と31年度の2年間の予定です。

問 30年度予定工事費は。

答 約2500万円です。

問 レットゾーンが解除になれば一般宅地ですか。

答 鷹乃杜、太子堂、富ヶ丘は継続して、工事費2500万円で行います。

問 平成30年度予定の市道熊谷小野線(国道4号日吉台入口からみやぎ生協交差点まで)補修修繕工事1億943万とは。

答 社会資本整備総合交付金を活用し、国道4号交差点からみやぎ生協交差点まで、828mを予定しています。



山路 清一 議員

答 一般宅地として土地利用可能ですがイエローゾーンの指定は残ります。

問 本年度の工事予定と工事開始時期は。

答 本年6月着工し、年内完成を目指します。

問 住民への説明会は。

答 工事前、適切な時期に実施します。

### 問 行政改革に伴う見直しは何故ですか

答 健全財政を目指します

問 改革で側溝有蓋工事一工区3000万円が、

今後は2500万円での工事になるのですか。

答 鷹乃杜、太子堂、富ヶ丘は継続して、工事費2500万円で行います。

問 平成30年度予定の市道熊谷小野線(国道4号日吉台入口からみやぎ生協交差点まで)補修修繕工事1億943万とは。

答 社会資本整備総合交付金を活用し、国道4号交差点からみやぎ生協交差点まで、828mを予定しています。

問 将来的な健全財政を目指した市政運営に取組みます。

答 将来的な健全財政を目指した市政運営に取組みます。

問 将来的な健全財政を目指した市政運営に取組みます。

## 問 創業・起業の進め方を問う

### 答 国の創業支援認定を受け進める

新年度予算は、財源確保のため行政改革による事業の見直しを図り、一般会計、対前年度比3億500万、2・3%減の予算となりました。この状況を早く脱するには、企業誘致や「TOMI+」の創業・起業による雇用の創出と活性化が必要です。

**問** 「産・官・学」の連携と創業支援ネットワークについては。

**答** 国の創業支援認定を受け、さまざまな制度が利用できるよう、資金の

精神を活かし支えるまちづくりの創業支援への取り組みをしていきます。

**問** 「産・官・学」の連携と創業支援ネットワークについては。

**答** 国の創業支援認定を受け、さまざまな制度が利用できるよう、資金の



菅原 福治 議員

調達を担う金融機関との連携、NPO法人、金融

**問** 創業塾的なものは考えていますか。

**答** 7月開所に向けて、産業塾、セミナー等に取り組み予定です。

## 問 市民協働の進め方について問う

### 答 32年度まで協働のルールを策定

**問** 協働の仕組みやルール・制度、環境づくりを、

どのように進めるのか。

**答** 協働の定義や方向性を示し、指針の検討を段階的に進め市民の共通理解を図っていきます。

**問** 協働を進めるための、地域ボランティアの確保と人材育成については。

**答** まず人材の把握と活動の集約と発信に努めま

す。

**問** 教育現場での協働について教育長に伺います。

**答** これまでの取り組みに感謝しています。今後は「社会に開かれた教育」に活かします。

**問** 市民協働と行政コストの削減について市長は

**答** 市民協働がなければ効果的・効率的な行政運営は難しいです。

## 問 県の補助事業不登校支援について

### 答 子どもの心のケアハウス設置です

「みやぎ子どもの心の

ケアハウス運営支援事業」の推進は、不登校の子どもたちを支援する大事な事業であり、県内13

の市町で実施され県の補助事業として、平成28年度から32年度まで5年の期間となっています。

今回の支援事業で、子どもや保護者の選択できる環境が増えることは大きな1歩につながることであり、もう少し早く設置できればよかったです。

**問** 県内13の市町で取り組んでいる現場視察は。

**答** 研修の中に、先進的に取り組む地区へ視察等を含めて行いたいです。

**問** 場所の設置と開始は。

**答** 設置場所は、複合公

します。

**問** 平成28年度から32年度までの補助事業ですが、早く取り組みができなかった理由は。

**答** 28年度は、県の補助事業でスクールソーシャルワーカー事業と学び支援コーディネーター配置

事業をスタートさせて、教育相談と家庭教育支援の充実を優先的に取り組みました。

**問** 県内13の市町で取り組んでいる現場視察は。

**答** 研修の中に、先進的に取り組む地区へ視察等を含めて行いたいです。

**問** 場所の設置と開始は。

**答** 設置場所は、複合公

共施設けやき館内です。ケアハウスの利用は、内部の改修工事が必要で8月ごろの利用開始を目指しています。

**問** 人員配置は。

**答** スーパーバイザー1人とコーディネーター2人、各中学校区に5人の支援員と事務職1人です。

**問** 土曜日支援学習は。

**答** 現在考えていませんが、長期休業中の学習会

は、「学び舎TOMIYA」で継続していきます。

**問** 事業の説明と発信は。

**答** リーフレット配布とHPに掲載します。



浅野 直子 議員



## その他の質問

**問** 不審者・防犯情報対策は

**答** 安全・安心メール配信しています



▲ 富谷市まちづくり産業交流プラザ



### 問 30年度予算 行政改革の足跡は

答 全事業見直し 当初予算に反映

本市の財政力指数は、

毎年0.02ポイントず

つ上がっており、28年度

決算では0.8になって

います。外部から見れば、

財政豊かな市と思われる

います。

市税は、毎年1億から

2億円増えています。が、

地方交付税が減額される

ため、増収分の25%しか

実質的な財源に充てるこ

とができません。

平成30年度予算は、35

年ぶりに財政調整基金

(貯金)を取り崩さない

予算編成です。

問 行政改革の取り組み

に関連し、考慮したこと

は何か。

答 ①行政改革推進室を

新たに設置し、行政改革

の推進強化、②全事業を

対象に見直し、経費削減

への意識改革とその結果

を平成30年度当初予算に

反映、③有識者による行

政改革懇談会やパブリッ

クコメントを実施し、多

様な意見を取り入れ策定

に当たりました。

問 財政調整基金(貯金)

を取り崩さず、臨時財政

対策債(借金)5億29

00万円とした理由は。

答 臨時財政対策債は、

交付税の性格と地方債の

性格の両面を持っていま

す。当初予算の段階では

これを発行しないと、交

付税を必要としないと国

や県から受けとめられる

可能性があるため、計上

しました。

ただし、28年度も29年

度も一旦は満額の予算措

置にはしますが、年度内

の財政運営を通じて減額

したいと考えています。

問 平成30年度予算の目

玉は。

答 まちづくり産業交流

プラザ、通称「TOMI+」

が本年7月にオープンす

ることから、起業家育成、

創業支援の拠点施設とし

て活用していきます。ま

た、「TOMI+」の事

業開始に合わせ、202

0年、宿場町富合開宿4

00年を視野に入れた取

り組みを進めていきます。



出川 博一 議員

### 問 協働のシンボルに新図書館を問う

答 市民と共につくり上げていきたい

図書館は近年、図書の

蔵書や貸し出し等を行う

施設ということだけでな

く、地域づくり、まちづ

くりを担う施設と位置づ

けられつつあります。

文部科学省の図書館政

策のあり方に「まちづく

りや地域の振興、活性化

を図るには、図書館が核

としての役割を果たすこ

とが重要である」とあり

ます。

(仮称)新富谷市民図

書館の理念に「市民一人

ひとりがつくる、これか

らの富谷市の未来を支え

ていきます」と掲げてい

ます。富谷市の市民と

もにつくる新たなまちづ

くりとして、新図書館を

市民との協働のシンボル

となればと思います。

問 いろいろな計画の段

階から、多くのことに市

民が参画できるのですか。

答 今後とも十分に工夫

しながら市民の皆さんと

ともにつくり上げていき

たいと思います。

問 ボランティアの皆さ

まを募って先に研修を進

め、図書に関係した行事、

イベント的なものを今の

うちから取り組んでいく

のも大事かと思いい、質問

します。

答 まだ何の線引きも

やっておりますので、

あらゆる可能性を考えて

いきながら進めていきたく

と思っています。

問 成田公民館の整備で、

音楽ホールとして十分使

えるように改修できませ

んか。また、観衆の前を

通らなくてもステージに

行けるような、思い切っ

た改修なども必要かと思

い質問します。

答 今の意見等も含め、

基本計画でその可能性を

検討したいと思いいます。



安住 稔幸 議員



▲ まちづくり産業交流プラザ



▲ 成田公民館

### その他の問

問 中小企業の固定資産税

減免を問う

答 他自治体の動向を見て

協議したい

## 問 しんまちの振興、活性化策を問う

答 しんまち全体の魅力を開発します

本年7月に旧富谷町役場庁舎は、富谷市まちづくり産業交流プラザとしてオープン予定です。創業・起業支援を通して、

また、民俗ギャラリーへの来館により、富谷市の発信やしんまちの活性化に貢献する施設となる事を期待し、訪れる人々が多くなる事を願います。しかし、単独の施設では一過性になるのではと危惧しています。

例えば、富ヶ岡公園を拡張整備し、新町南裏ま



▲ しんまち通り

識は。 **問** しんまちの現状の認識は。 **答** しんまちは富谷の原点であり本市の歴史、文化、行政の拠点として機能しています。また富ヶ岡公園、内ヶ崎家の庭園など貴重な財産があり、大変重要な地域と認識しています。しかし、現状は役場庁舎の移転、周辺商店の閉店など回遊性に乏しく、にぎわいの創出

に至っていない状況と認識しています。 **問** 今後の対策は。 **答** 富谷市まちづくり産業交流プラザを拠点に、新たな人の流れを生み出し、2020年の開宿400年祭を視野に入れ、交流人口の拡大とにぎわいの創出に取り組みます。また景観の維持保全についても検討します。 **問** 複数の施設で交流人口増を目指すべきでは。 **答** しんまちにあるさまざまな資源、施設の活用は大変重要な視点と考えます。特に、富ヶ岡公園は、明治初期に整備された公園で、もう一度周遊性を持ったしんまち全体としての魅力を開発していきたいと思っています。



金子 透 議員

## 問 富谷開宿400年祭について問う

答 来年度に実行委員会を組織します

市長も、2020年の開宿400年祭に向けた取り組みを視野に、職員

による検討プロジェクトチームを設置し、その後、市民の皆様と検討を進めていくと述べています。2020年は、東京オリ

ンピックの年であり、サッカー競技の予選も宮城で開催されることからしても、富谷開宿400年を機に富谷市を国内外に向け大きくアピールするよい機会と捉え、開宿400年祭を大々的に開



▲ 富谷市ふるさとまつり

催することを期待し質問します。 **問** 開宿400年祭に向けた取り組みとスケジュールについては。 **答** 来年度において、富谷場町開宿400年プロジェクト実行委員会を組織し、平成31年度ではプレバントや、様々な公募活動等具体的な取り組みをスタートさせ、平成32年度の本祭へつなげたことを考えています。 **問** しんまち地区の歴史的街並みの保存についての考えを伺います。 **答** 開宿400年祭とあわせ、しんまち地区の皆さまの意見を聴きながら、富谷らしい魅力的な町並みの保全を検討していきたいと考えています。 **問** 開宿400年祭に向け織部氏の功績はもとより、内ヶ崎家の協力が必

要と思いますが、どのように進められるか伺います。 **答** 内ヶ崎家のご協力とご理解を得ることは欠かすことができないと考えられており、産業プラザに移転する民俗ギャラリーにおいて、内ヶ崎織部氏や内ヶ崎作三郎氏についての偉業や功績などの足跡をたどれる常設展示を企画していきます。 **問** 歴史的遺産を後世に残していくための対策などの見解を求めます。 **答** 国の地方創生の町並み景観保存のための交付金等の活用も検討し、最善の努力をして、大切な遺産、建築物をしっかりと残していきたいと考えています。



渡邊 俊一 議員



### 問 富谷市の働き方改革は大丈夫か

#### 答 効率化重視の環境を実現します

富谷市職員は富谷市民の生命、財産を守るのが第一の使命です。

職員一人一人が懸命になつて富谷市の抱える課題、問題を率先して解決するため、職員の職責に対するモチベーションを上げることは、市民へのより良い行政サービスの提供へ繋がると考えます。

80時間を超えたのは4人、一番多い残業の時間数は121時間です。いずれも4月の単月です。

病気休暇者及び精神系の疾患ともに、40代の職員が多い要因の分析はしていますか。

それぞれセクシオンにおける中枢にあり、業務の平準化が図りにくいことも要因の一つです。

精神系疾患の長期療養を強いられた職員に対してのフォロー計画手順書はありますか。

必要な行政運営に努め、業務改善、効率化重視の職場環境づくりが必要と認識しています。

ワークライフバランスについての取り組みは、

効率的な行政運営に努め、業務改善、効率化重視の職場環境づくりが必要と認識しています。

ワークライフバランスについての取り組みは、

効率的な行政運営に努め、業務改善、効率化重視の職場環境づくりが必要と認識しています。



青柳 信義 議員

### 問 農業施策方針の進捗は

#### 答 富谷シテイブランドの確立を図る

農業・農家を取り巻く環境は、異常気象による農作物への被害、農作物価格の低迷、少子高齢化による後継者不足・担い手の高齢化等と深刻化しています。本市の農業は、基幹作物である水稲が中心で、野菜・果樹・畜産については作付農家・作付面積がなかなか伸びないのが現状ですが、都市近郊という有利な立地条件を活用した施策の展開が必要と思われれます。

ブルーベリー生産者拡大と新たな特産品の開発の推進は。

産地交付金の対象として、果樹に加え景観作物として菜の花・ヒマワリ等を追加し「蜜源」づくりに取り組みます。更に「富谷地産地消推進事業」として地場農産物の消費拡大を推進します。

ブルーベリー生産者は、前年比4人増です。イチジク・シャインマスカット・ラズベリー・栗等の新果樹栽培を積極的

に支援し、「スイーツのまち富谷」を目指します。

「富谷地産地消推進事業」として地場農産物の消費拡大を推進します。

農業・農家を取り巻く環境は、異常気象による農作物への被害、農作物価格の低迷、少子高齢化による後継者不足・担い手の高齢化等と深刻化しています。本市の農業は、基幹作物である水稲が中心で、野菜・果樹・畜産については作付農家・作付面積がなかなか伸びないのが現状ですが、都市近郊という有利な立地条件を活用した施策の展開が必要と思われれます。

ブルーベリー生産者拡大と新たな特産品の開発の推進は。

産地交付金の対象として、果樹に加え景観作物として菜の花・ヒマワリ等を追加し「蜜源」づくりに取り組みます。更に「富谷地産地消推進事業」として地場農産物の消費拡大を推進します。

農業・農家を取り巻く環境は、異常気象による農作物への被害、農作物価格の低迷、少子高齢化による後継者不足・担い手の高齢化等と深刻化しています。本市の農業は、基幹作物である水稲が中心で、野菜・果樹・畜産については作付農家・作付面積がなかなか伸びないのが現状ですが、都市近郊という有利な立地条件を活用した施策の展開が必要と思われれます。

ブルーベリー生産者拡大と新たな特産品の開発の推進は。

産地交付金の対象として、果樹に加え景観作物として菜の花・ヒマワリ等を追加し「蜜源」づくりに取り組みます。更に「富谷地産地消推進事業」として地場農産物の消費拡大を推進します。



浅野 武志 議員



▲ 富谷市役所

### 問 高等学校通学費の助成が必要では

#### 答 調査検討を重ねていきます

高校生の子を持つ働き世代の保護者にとって、通学のための交通費は大きな負担となっています。

公共交通機関等の定期券の購入費用に対し、助成が必要では。

財政負担が大きく、実現できない状況です。



農業・農家を取り巻く環境は、異常気象による農作物への被害、農作物価格の低迷、少子高齢化による後継者不足・担い手の高齢化等と深刻化しています。本市の農業は、基幹作物である水稲が中心で、野菜・果樹・畜産については作付農家・作付面積がなかなか伸びないのが現状ですが、都市近郊という有利な立地条件を活用した施策の展開が必要と思われれます。

産地交付金の対象として、果樹に加え景観作物として菜の花・ヒマワリ等を追加し「蜜源」づくりに取り組みます。更に「富谷地産地消推進事業」として地場農産物の消費拡大を推進します。



## 問 転出超過の背景の分析は

**答** 昭和50年以降、転出超過は初めて

**問** 富谷市において平成29年の転入者数は1880人、転出者数は1912人、差引き32人の転出超過です。転出超過の背景の分析は。

**答** 転出超過は昭和50年以降初めてです。

**問** 市役所から宮城交通バスの1便あたりの利用者数は、当初の見込みより大幅な低調でした。結果を分析し、次に生かすことが大事です。終了の理由は。

**答** 利用者数が低調なため

め運行を終了します。

**問** 利用者数は。

**答** 平成28年10月11日から平成30年1月末までで684人です。

**問** 宮城交通の富谷学校前バス停を富谷市役所前に名称変更する検討を。

**答** 東北運輸局と調整によつては可能かと思えます。

**問** 未整備の市道の改修促進は。

**答** 10年来、行き止まり

## 問 富谷ICから東北道乗入れ推進を

**答** 関係機関に継続的に働きかけます

**問** 富谷ICと富谷ジャンクション間の平成27年度の1日交通量は1681台です。

**答** 富谷ICの利用台数を増やす工夫と、富谷ICから東北道へ出入りがで

道路整備や整備予定のない道路用地を購入するなど、道路整備事業に計画

**問** 具体的にそれらの道路はどこを指しますか。

**答** 市道深苗代線と市道大童今泉線です。

**問** それぞれ客観性のある道路整備として着手したものであり、市長答弁の訂正を求めますが。

**答** 取り消す必要はないと思つています。

きるよう機運を高める必要があります。

富谷ICの潜在需要をコストコと連携して把握する方策の検討は。

**答** コストコと調整等必要になり、検討します。



若生 英俊 議員

## 問 「住みたくなるまち日本一」とは

**答** 誰もが住みたくなるまちです

富谷市の将来に向け

「住みたくなるまち日本一」に対する考えを明確にし共通認識のもと、その実現を目指すことが重要であると考え質問します。

**問** 市長の考える「住みたくなるまち」とは。

**答** 今、富谷に住んでいる方々にとって住みやすい、住んでよかったと感じるまちです。

**問** 「住みたくなるまち」の条件とは。

**答** 富谷市総合計画に規

定するまちづくりを着実に進めることです。

**問** 「住みたくなるまち」を加速させるには。

**答** 総合計画の各種施策の推進と成果目標の確実な達成です。

**問** 「住みたくなるまち」での道路や側溝整備等の優先順位は。

**答** 上位にあります。平成30年度予算において、太子堂、富ヶ丘、鷹乃杜の側溝整備費が昨年より500万円減額の

理由は。

**答** 行政改革による事務事業の見直しのためです。

**問** 見直しの基準は。

**答** 基準はありません。

**問** 減額により完了予定時期は。

**答** 6年延長となります。真の「住みたくなるまち」実現のため、市民集

会場の設けるべきではない、太子堂、富ヶ丘、鷹乃杜の側溝整備費が昨年より500万円減額の

## 問 いじめ対策と不登校について問う

**答** いじめのない教育現場を作ります

**問** いじめの未然防止や早期発見の取り組みは。

**答** 日常の観察といじめアンケートの実施です。

**問** 子どもが相談しやすい環境づくりは。

**答** 小学校の0・31%、中学校3・44%です。

**答** 子どもや保護者の相談は丁寧に行っています。

**問** 本市における不登校出現率は。

**答** 小学校の0・31%、中学校3・44%です。



長谷川る美 議員



### 問 市立幼稚園、公立としての存続は

答 審議会の答申を踏まえ進めます



佐藤 聖子 議員

富谷市立幼稚園運営審議会の答申があり、市長施政方針では「2園を対象に民営化を図り、答申を踏まえ進める」としています。

公立保育所・公立幼稚園は①地域の保育・教育水準を規定する性格、②手厚い支援を必要とする子どもと保護者に対し、権利保障の視点で支援を保障する性格、③関連する行政組織と一体的に子ども・子育て支援を図る性格、④地域の保育力、



▲ 富谷幼稚園

富谷市立幼稚園運営審議会の答申があり、市長施政方針では「2園を対象に民営化を図り、答申を踏まえ進める」としています。

富谷市立幼稚園運営審議会の答申があり、市長施政方針では「2園を対象に民営化を図り、答申を踏まえ進める」としています。

### 問 国保税激変緩和は何年続くか

### 答 早い段階で見きわめていきます

国保は平成30年4月から都道府県単位で運営されます。

国保税の激変緩和は何年続けていけるのか。

平成29年度決算、平成30年度の賦課状況、31年度に求められる納付金などから、早い段階で見きわめていきたいです。

平成29年度決算、平成30年度の賦課状況、31年度に求められる納付金などから、早い段階で見きわめていきたいです。

### 問 太陽光発電施設への指導は

答 十分な指導ができない状況です



高橋 正俊 議員

太陽光発電施設は当初、減反している水田や、放置されている農地などを再利用して建設されたため、農家の安定した収入にも繋がり、もともと排水路なども整備されているため、災害が起きる心配もなく、素晴らしい施設だと思っていました。しかし、2017年4月1日より改正された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）」では、売電業者は従来義務化されていた一般電力

会社（東北電力など）を問わず、電力小売業者への直接販売ができるようになりまし。市場の拡大に伴い、建設に適した場所が少なくなり、山林などを買収し造成して用地を確保するケースが増えていきます。山林を伐採することにより、洪水や土砂が流出するなどの自然災害や、野生動物への影響が全国的に問題になってきています。行政の対応について質問します。

会社（東北電力など）を問わず、電力小売業者への直接販売ができるようになりまし。市場の拡大に伴い、建設に適した場所が少なくなり、山林などを買収し造成して用地を確保するケースが増えていきます。山林を伐採することにより、洪水や土砂が流出するなどの自然災害や、野生動物への影響が全国的に問題になってきています。行政の対応について質問します。

会社（東北電力など）を問わず、電力小売業者への直接販売ができるようになりまし。市場の拡大に伴い、建設に適した場所が少なくなり、山林などを買収し造成して用地を確保するケースが増えていきます。山林を伐採することにより、洪水や土砂が流出するなどの自然災害や、野生動物への影響が全国的に問題になってきています。行政の対応について質問します。

建設自体を規制する法令がなく、十分な指導ができない状況です。環境への影響に配慮したなにかしらの措置が必要であると考えています。

事業終了後の太陽光パネルの廃棄・リサイクルに向けた計画的な対応などはあるのか伺います。



### その他の問

### 問 総合運動公園トイレの増設は

答 他の利用をお願いしています

メガソーラー発電所建設に対する法規制がなく、地方自治体は新たな条例による規制が必要だ

メガソーラー発電所建設に対する法規制がなく、地方自治体は新たな条例による規制が必要だ

他の利用をお願いしています





▲ 富谷中学校

## 問 障がい福祉の充実を問う

**答** 取り組みを着実に進めたいです

富谷市も人口が増え、

障がいを持たれる方も相対的に増えています。声が小さいからこそしっかりと聴くことは、本当の意味で豊かなまちをつくる上で重要なことです。

**答** 年内にもう1事業所が開所予定です。

**問** 人的サポートが必要では。

**答** 県の設置基準に基づいています。

**問** 障がい児の保護者から、中学校へ通わせたいという意向がある場合の受け入れは。

**答** 昨年度の利用者は、1754人と、平成26年度と比べ約142%の伸びです。事業所数は、現在7事業所です。

**問** 満杯と伺っています。

環境を整えていきたいと考えています。

**問** 中学校の通級の状況は。

**答** 富谷中学校に1つ通級教室があります。

**問** 受け入れの検討は。

**答** 他に先駆けて、特別支援員を中学校に2人配置しています。

**問** ことばの教室への送迎の検討は。

**答** 教室の設置を県教育委員会に働きかけていきたいと思っています。

## 問 教育体制の充実は

**答** 調査研究を進めたいです

**問** 宮城県の奨学金ネットワークの調査では、平均値が5万円であり、時代に合わせた検討が必要

な時期です。学生アン

ケートなど、実態把握が必要では。

**答** 富谷高校との協議の中で調査研究を進めていきたいと思っています。



藤原 峻 議員

# 議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は6月上旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。 TEL 358-0622

## 富谷市議会のインターネット録画配信をしています

富谷市議会録画配信URL

<http://www.tomiya-city.stream.jfit.co.jp/>

富谷市議会インターネット

検索



よりよいまちづくりのために

# 調査しました

(12月～3月実施)

委員会活動

## 各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

## 全職員の意識改革で 行政改革

調査先：富谷市企画部 企画財政課



総務常任委員会

◎調査日 2月8日

富谷市は人口の増加、行政ニーズの増大に伴い、慢性的な財源不足で、財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債に頼る財政運営となっています。全国的に少子高齢化による人口減少が危惧されている中、富谷市は今後穏やかな人口の増加傾向

と予測されていますが、少子高齢化は著しく進行していきます。

今回の目標は「未来に不安のない健全経営でつなぐまちづくり」を目指し、「行政経営能力の向上」「市民参画と協働の推進」「持続可能な財政運営」の3つの柱を基本

方針に加え、実施プランの策定も行っています。

富谷らしい、勢いのあるまちづくりのための改革は大いに評価します。

全職員の意識改革がなければ達成は不可能であり、議会としても厳しく見ていくことが重要です。

## 地域の居場所 街かどカフェ事業

調査先：富谷市保健福祉部 長寿福祉課  
鷹乃杜、富ヶ丘北部・南部  
各街かどカフェ



◎調査日 1月23日

1月26日、2月5日

富谷市の高齢化率は、県内で最も低い状況ですが、今後は増えることが予想されています。現在、65歳以上の人は約1万人です。

市内3カ所の「街かどカフェ」は、地域住民が気軽に集い、利用者とサポーターが共に楽しむながら安らぎを感じる「地

域の居場所」となっています。

利用者は、コーヒー・お茶代として、1日100円で、自由に参加しています。

参加者の声として、「居場所と共に友達もでき、生活にメリハリができた」「生活に安心感が生まれた」などカフェの存在は重要です。

また、徒歩での外出が増え、交流もでき、地域全体の活気と、さらには心と体の健康保持にもつながっています。

今後は、スタッフ・サポーターの確保、限られた参加者だけではなく、特に男性の参加者を増やし、他の地域にも拡大していく事が望まれます。

## 産業・創業・起業の 拠点誕生

調査先：(仮称)富谷まちづくり  
産業交流プラザ



◎調査日 1月30日  
施設名称並びに愛称を

広く募集し、7月オープン予定の「(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザ(TOMI)」は地方創生拠点整備交付金事業として、総事業費約4億6000万円で事業採択されました。

1階には交流チャレン

ジスペース、2階には創業、起業支援シェアオフィスやプロジェクトルーム、富谷市シルバールーム、富谷市事務所、3階にはイベントスペースや会議室が設置されます。

施設の効果的な運営には、指定管理者などの民間活力が重要です。新町

エリアの活性化、起業家育成など、実績・運営力・企画力が求められます。いかに持続可能な運営体制を取れるかが今後の課題です。

# 議会活性化調査特別委員会

1月17・18日

視察調査

- ①大船渡市議会「市議会災害対応指針について」
- ②気仙沼市議会「議員政治倫理条例の運用について」

1月23日

議会報告会小委員会

- ①政務活動費について
- ②その他

3月9日

議会活性化調査検討小委員会

- ①政治倫理条例素案の確認について
- ②政務活動費の明確化・取り扱いについて
- ③その他

3月13日

- ①議会報告会について
- ②その他

## 議員全員協議会を開催しました

2月13日

(執行部からの説明)

(1)提出予定議案に関するもの

- ①富谷市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について
- ②富谷市介護保険条例の一部改正について
- ③富谷市国民健康保険税条例の一部改正について
- ④富谷市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について
- ⑤富谷市まちづくり産業交流プラザ条例の制定について
- ⑥富谷市民俗ギャラリー条例の一部改正について
- ⑦富谷市分担金条例の一部改正について
- ⑧特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正について
- ⑨平成29年度各種会計補正予算並びに平成30年度各種会計予算について
- ⑩平成28年度(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザ整備工事(繰越)請負契約の変更について

(2)(1)以外のもの

- ①(仮称)やすらぎパークとみや整備基本計画の繰越について
- (3)その他
  - ①議会運営委員会(定例会検証会)調査結果報告の取り扱いについて
  - ②政務活動費の使途基準の明確化について
  - ③各常任委員会の閉会中の所管事務調査結果について

3月13日

(執行部からの説明)

- ①富谷市立幼稚園運営審議会からの富谷市立幼稚園の今後のあり方について(答申)の内容について
- ②富谷市教育振興基本計画(案)について
- ③(仮称)新富谷市民図書館整備基本構想について
- ④富谷市行政改革基本方針及び実施プランについて
- ⑤富谷市総合計画第2次実施計画及び財政計画について
- ⑥未利用地に係る不動産鑑定評価結果について

委員会活動

## 陳情書

- 「災害公営住宅(復興公営住宅)家賃軽減ならびに被災者医療等一部負担金免除の継続・復活を求める陳情書」  
東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター 綱島不二雄
- 障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い  
障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 会長 中内 福茂
- 「給与所得等に係る市町村民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」マイナンバー記載の中止を求める陳情書  
宮城県保険医協会 理事長 井上博之  
すべて議員配付となりました。

## 請願と陳情の提出方法

市民のみなさんは、市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

### ●請願書

請願書を提出する場合は市の議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会でも審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は請願者に通知されます。また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることになります。

### ●陳情書

陳情書を提出する場合は市の議員の紹介はいりません。陳情書には法的な効力が無いため、議員に配布されますが議長の判断により、所管事項に該当する委員会へ送付して審査するか決定します。本会議へ報告された後、関係機関に意見を付して処理を要請します。また、審査結果を陳情者に通知します。

### ●請願書・陳情書の提出

1. 文章で提出し、邦文をつかいます。
  2. 表紙に請願書(「陳情書」も同じ記入方法です。)と明記し、提出年月日、請願者(法人の場合は代表者)の住所、氏名を記載し、押印します。
  3. 請願内容を示す表題を付け、請願事項の簡潔明瞭な要旨と請願の理由を記載します。
  4. 請願書の場合は、紹介議員の署名、または記名押印が必要です。
- ※内容については、明確また簡潔に記載してください。

請願書・陳情書の書式例は富谷市議会HPをご覧ください。



# 第5回議会報告会を開催しました

3月24日(土)

午後2時から

日吉台公民館



富谷市議会基本条例では、市民参加を基本にした、開かれた議会として市民の負託に応えていくとしています。

今回は、各常任委員会と特別委員会の活動をテーマに議会報告会を開催しました。市民47人の参加があり、多くの質問や意見などが出されました。

※議会報告会の詳細は後日、議会ホームページに掲載します。

## 報告項目ごとに質疑内容をお知らせします(抜粋・要約)

### ◎常任委員会について

**問** 市のまちづくりの基本ルール策定は、いまだ調査研究の段階です。議会としてどのように思っていますか。

**答** 遅れていると思いますが、しっかりと議論していきます。

**問** 所管事務調査で、地産地消促進のため三重県まで行く必要がありますか。近隣でも十分ではないですか。

**答** 視察地の選定は、富谷市に関係した調査目的にあった自治体を選んで調査しています。富谷市は道の駅の構想

もあり、それを含めて他の先進地を調査しています。

**問** 各委員会で調査した結果、富谷市にどのような生かされたか教えてください。

**答** 総務は、空き家対策、公営墓地、まちづくりに関し、市と関わっています。

教育民生は、総合計画実施計画に沿って社会福祉・教育に生かしています。

産業建設は、地元を大事に調査研究しており、富谷市まちづくり産業交流プラザはこれからの市の発展に寄与すると考え

ています。

### ◎特別委員会について

**問** 議会活性化調査特別委員会での市民に開かれた議会に向けてという内容ですが、どのような工夫をしていますか。

**答** 政務活動費の使途について、報告書を議会ホームページに公表しています。昨年の議会報告会で、市民からの意見を受け、平成29年度分の領収書を平成30年9月頃議会ホームページに掲載する予定です。

**問** 明石台東地区の開発負担金減免問題は、どう

考えていますか。

**答** 開発負担金の調査特別委員会は、一昨年、議長に報告書を提出し終結しています。

### ◎その他

**問** 市民からの質問を事前に通告し、検討した内容を回答することについてはできませんか。

**答** 参考にさせていただきます。

## アンケート集計結果

(参加者47人、うち回答者42人)

### ○性別

男性 30人 女性 12人

### ○年代別

10代 2人 60代 6人  
20代 2人 70代以上 32人

### ○お住まいは

日吉台が22人と一番多く、ほか市内全域から来ていただきました。

### 参加者の感想(抜粋・要約)

- \*若者も報告会に参加してもらいたい。
- \*議員意識が少し足りないのではと思われる報告が多い。
- \*議員は、常識を持って仕事をしていただければ言うことはありません。
- \*市民からの質問をあらかじめ知り、回答したほうが良いと思った。
- \*議員の報告で、活動状況は良くわかるが、それらをどう生かすのか具体的に聞きたい。期待します。
- \*活字を読むだけでは伝わってこない。今日は参加できて良かったです。



あけの平小学校では、学校図書館の積極的活用と読書活動の推進に努めています。

具体的な取り組みは、読み聞かせボランティアの方々による定期的な読み聞かせです。児童は、この読み聞かせの時間を楽しみにしており、話に浸りながらじっくり聞く態度が身に付いてきています。

また、「図書館を使った調べる学習コンク



ル」にも積極的に参加しています。本校では高学年児童全員が参加し、意欲的に調べ学習に取り組む児童も増加しています。昨年度は全国入選者が9人と年々増加しています。

そのほか、毎月第3日曜日に親子で読書に親しむ「家読の日」の設定や、図書館ボランティアの方々による図書館環境の整備などにも取り組み、その結果、児童の読書量も増えてきています。今後とも一層、図書館教育の充実に努めていきたいと思えます。

## <今月の表紙> せつ かん 大清水の石壘

昭和30年代ころまで、冷たい清水が湧き出ていました。街道を行き交う人々の喉を潤し、心身の疲れを癒しました。大切な富谷市の指定有形文化財です。皆さまも一度足を運んではいかがでしょうか。

## 今年の目標

うつみ けいた  
内海啓太さん(杜乃橋)

富谷に引っ越してきて12年が過ぎました。妻と長男の3人で住み始めた我が家は、子宝に恵まれ9人家族となりました。そして、もうすぐ10人家族。気付けば大所帯になりました。



何か一つくらいは子供に習い事を。自分がカナヅチだから、せめて子供たちは泳げる様に！とこの思いで始まった水泳は、(海パン一丁だから他の習い事よりも安上がりかな？と、安易な考えも災いし)幼稚園と同時にスタートする恒例行事に。今では上から順に6人が通う事になり、我が家はすっかり水泳中心の生活となってしまいました。

日吉台中学校の3年生になった長男は、今でも続けている水泳のお陰で、すっかりたくましい身体付きに。

私も仕事に追われながら、子育てに協力的だと思い込みながら日々を過ごし、気付けばあっという間に40歳。すっかり丸くなったお腹廻りも、もうすぐ100cm…。たくましくなりました。

家族が増えれば責任も増える。健康的に長生きすることも然り。よしっ！今年こそは痩せよう。

## 編集後記

平成30年度がスタートしていますが、3月に開催された第1回定例会の内容を中心に編集した、とみや議会だより第7号をお届けします。

定例会は年4回ですが、議会だより編集は会期終了後1カ月ほどかけて

行っています。限られた紙面の中で、議会の活動をご理解いただきたいの思いで編集作業をしています。お気づきの点がありましたらご意見をお聞かせください。

引き続き、市民の皆さんに親しんでいただける議会だより編集に、委員一同努めていきます。  
議会広報委員 若生 英俊